

新型コロナウイルスワクチンの廃棄（1バイアル）について

令和3年5月22日
京丹後市役所

本日、5月22日の集団接種において準備の段階でワクチンの希釈を誤り、1バイアル（瓶）を廃棄せざるを得ないこととなりましたのでお知らせします。

記

■発生日時 令和3年5月22日（土） 午前8時00分から8時40分の間

■場 所 峰山総合福祉センター 西館2階コミュニティホール

■廃棄数 1バイアル（瓶）

■事故発生原因

ワクチン接種用の注射器の準備は以下の流れで行っている。

- ① 1バイアル（瓶）のワクチンに1.8mlの生理食塩液を入れて希釈
- ② 希釈後のバイアル（瓶）から、接種用の注射器6本に吸引

本事案では注射器5本しか取れず、希釈の段階で生理食塩液の注入量を誤ったものと思われる。

その結果、ファイザー社の手順で示されたものよりも濃度の高い注射液となったと思われるため、安全性を考慮し廃棄することとした。

■作業従事者 看護師6人、薬剤師1人、保健師3人

■再発防止策 生理食塩液の吸引を3人のスタッフがそれぞれ行っていたが、3人のうち、2人を吸引係、1人を確認係とし、2重チェック体制により再発防止に努める。

健康長寿福祉部 新型コロナウイルス対策室

〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷 691 番地 峰山総合福祉センター

TEL：0772-69-0135 FAX：0772-62-1156 E-mail：kinkyushien@city.kyotango.lg.jp